

## 第3回 技術助言委員会を開催

11月25日、第3回技術助言委員会が開催されました。本委員会は、今回の業務が、膨大な量の災害廃棄物をわずか2年という短期間で処理を行うためのプラント建設・施設運営業務であり、そのためには最新の技術・工法を駆使して進めていく必要がある一方、業務完了後には焼却炉を含め様々な処理プラントのすべてを解体し、後には何も残さないという極めて特殊な業務であることから、その処理について大学教授等の関連分野の専門家に見ていただきながら幅広い意見・助言をいただくこと、施設はなくなっても今回の経験を通じて得ることが出来る廃棄物処理に関する新技術・ノウハウ等、何か将来に残せるものはないのかということ等を学・民が連携して検討する場として半年に一度の頻度で開催しているものです。

これまでの委員会では焼却灰の造粒固化に関する技術など災害廃棄物の有効利用に関する様々な検討が取り上げられると共に「地震・津波・放射能による同時被災は人類初の出来事であり、今回我々がどのように対処したのかということをしつかりと残し、今後予想される東海・東南海・南海地震などに役立たせて欲しい。」等の意見をいただいています。3回目となる今回は、CSG工法を応用して土壌洗浄後の洗浄砂・再生礫とセメントを混合して防潮堤を造る技術等についての議論が行われました。



第3回となる今回は技術助言委員6名とJVから31名の計37名が出席



土壌洗浄後の洗浄砂・再生礫を使用したCSG工法と、焼却灰による流動化処理土を適用してモデル施工を行った試験構造物の視察の様様

### 一般開放DAY (初回は23名が参加)

11月17日、一般公募による施設見学会「一般開放DAY」が実施されました。小雨の降る中ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。次回は12月15日(土)の予定です是非ご応募下さい。見学会への申込み・お問合せは、宮城県内支援チーム視察対応窓口(022-211-2122)までお願いいたします。



焼却炉をバックに記念撮影

## 佐々木千晶さん一日消防署長に

秋の火災予防運動行事の一環として石巻消防署が行っている恒例行事「一日消防署長」に、当JV事務所の佐々木千晶さんが選ばれ、11月9日に消防署長業務を行いました。石巻消防署で委嘱状の交付を受けた後、市役所を訪れて亀山市長に表敬訪問、その後石巻駅前やJV事務所、一次仮置場等でティッシュを配布して火災予防PRを行いました。



亀山市長に表敬訪問



JV事務所前で火災予防をPR



Aヤード航空写真(2012年11月15日撮影)

### 働く機械シリーズ⑩ リテラ

不良土・汚泥のリサイクルを行う自走式の土質改良機です。当現場では、土壌洗浄設備に設置している濁水処理プラントから発生する汚泥(脱水ケーキ)に不溶性剤・固化材を混合して良質な改良土への改質に使用しています。



リテラ



改良後の汚泥

### —12月の主な予定—

- 12/1 SMBC日興証券視察
- 12/1 国土省東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所
- 12/3 安全大会
- 12/4 石巻市企画部秘書広報課視察
- 12/5 復興庁宮城振興局視察
- 12/5 MID視察
- 12/6 鹿島安全パトロール
- 12/15 一般開放DAY
- 12/20 暴排・災害防止協議会
- 12/28 仕事納め(年末年始休暇~1/6)

### ①出身地 ②主な職歴 ③趣味・特技 ④抱負

### JV職員紹介



小川浩司

①大阪府八尾市  
②アスベスト無害化処理事業の検討、バイオ燃料製造技術開発・事業化検討、微量PCB汚染トランス処理事業検討、風力発電大臣認定申請・営業業務  
③サッカー・空手・ブレイクダンス  
④初めて訪れた時、膨大な廃棄物量に圧倒されました。地元の皆様が早く元の生活に戻れるよう、日々粉骨砕身で頑張ります。またせっかくの石巻での生活ですので、海の幸を含め、観光など楽しみたいと思います。

①富山県南砺市  
②技術研究所(海洋水理、民鉄・JR営業線近接工事、駅部高架化・改良工事、線路下横断工、再開発関連) 安全環境部  
③週末のジョギング、美術鑑賞  
(最近では東山魁夷展)  
④石巻の復興に少しでも貢献できるよう、微力ながらも尽力します。



次長 南 誠信